

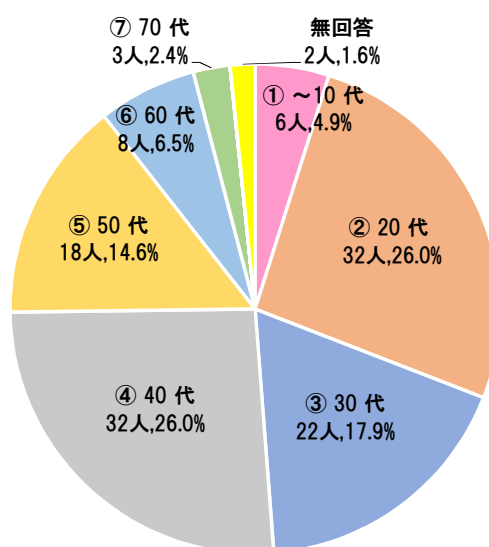
「2030年の滋賀と私を考える会議」参加者アンケート結果

令和元年（2019年）12月12日
総合企画部企画調整課

- 開催時期 令和元年（2019年）9月～11月
- 開催場所 大津（9/21）、彦根（10/5）、高島（10/18）、長浜（10/29）、
近江八幡（11/15）、水口（11/26） 合計6会場
- 回答数 123人（参加者延べ128人の約96.1%）
（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

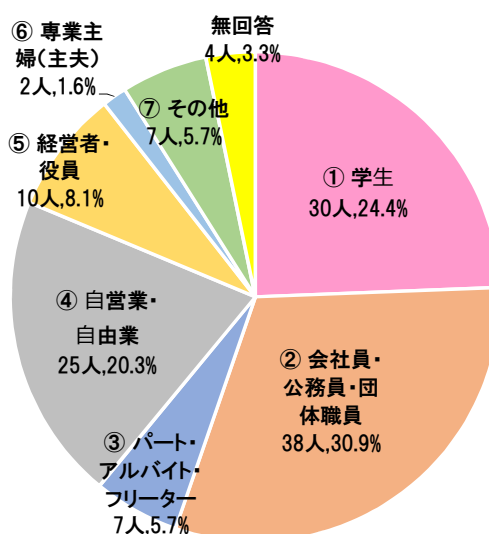
問1 あなたの年齢について教えてください。

回答項目	回答人数	割合(%)
① ～10代	6	4.9
② 20代	32	26.0
③ 30代	22	17.9
④ 40代	32	26.0
⑤ 50代	18	14.6
⑥ 60代	8	6.5
⑦ 70代	3	2.4
⑧ 80代	0	0
⑨ 90代～	0	0
無回答	2	1.6
合計	123	100.0



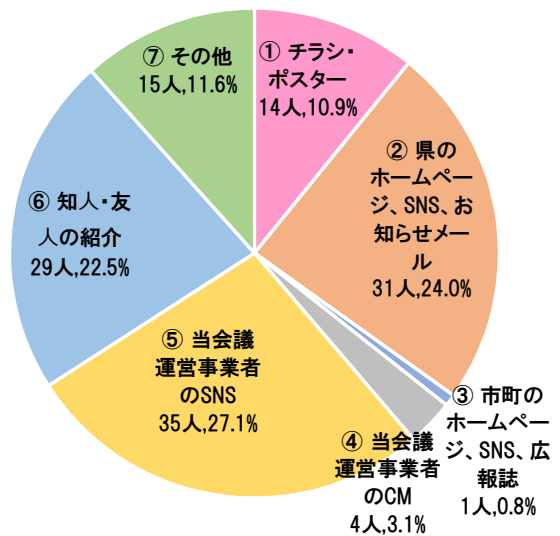
問2 あなたの職業について教えてください。

回答項目	回答人数	割合(%)
① 学生	30	24.4
② 会社員・公務員・団体職員	38	30.9
③ パート・アルバイト・フリーター	7	5.7
④ 自営業・自由業	25	20.3
⑤ 経営者・役員	10	8.1
⑥ 専業主婦(主夫)	2	1.6
⑦ その他	7	5.7
無回答	4	3.3
合計	123	100.0



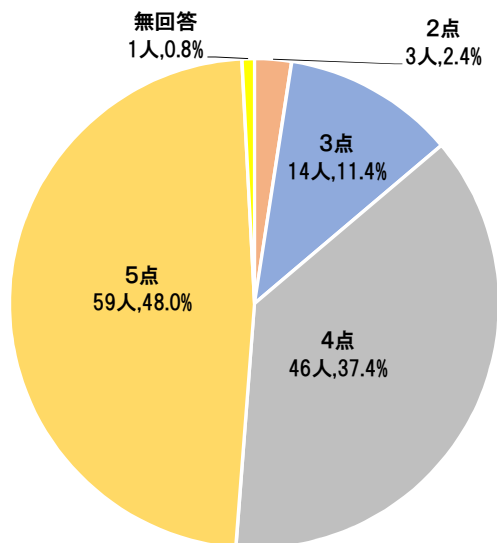
問3 「2030年の滋賀と私を考える会議」をどこで知りましたか？（複数回答可）

回答項目	回答人数	割合(%)
① チラシ・ポスター	14	10.9
② 県のホームページ、SNS、お知らせメール	31	24.0
③ 市町のホームページ、SNS、広報誌	1	0.8
④ 当会議運営事業者のCM	4	3.1
⑤ 当会議運営事業者のSNS	35	27.1
⑥ 知人・友人の紹介	29	22.5
⑦ その他	15	11.6
合計	129	100.0



問4 「2030年の滋賀と私を考える会議」に対する満足度を教えてください。（5点満点）

回答項目	回答人数	割合(%)
5点	59	48.0
4点	46	37.4
3点	14	11.4
2点	3	2.4
1点	0	0
無回答	1	0.8
合計	123	100.0



無回答を除く平均: 4.32点

（回答の理由）抜粋

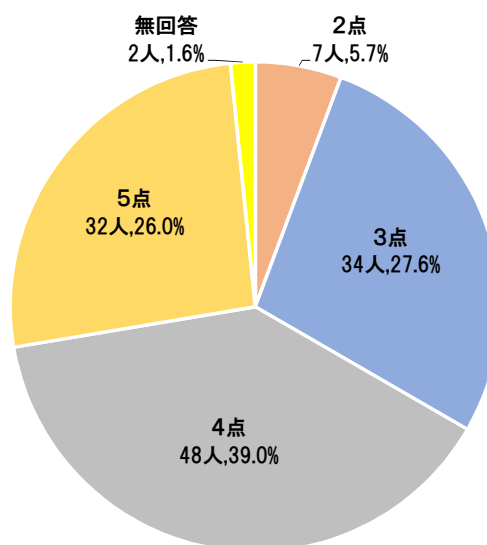
- ・「なんのためにするのか」という自分の内面の目標がはっきりわかった。
- ・自己の考えを引き出す為に、良い刺激を受けた。
- ・様々な年代の方の考えを知ることができ、自身の考えも整理できた！
- ・しっかりと自分の問題として考えることができて良かった。
- ・他の人の考え方が分かり、自分の考えにも反映された。
- ・自分の考えを聞いてもらえて、多くの人の考えが聞けて、すごく楽しかった。
- ・自分の考えの幅というか、深さが変わった。
- ・普段関わることのない方々の生の声を聞くことができたこと。自分のビジョンを確認できたこと（自分ごと）。
- ・SDGsを自分ごとにして考える機会となった。

- ・2030年に向けて、自分がすべきことが整理できた。
- ・基本構想をもとに自分ごとに落とし込める内容でとても良かった。
- ・自分の2030年に目指す社会を考えるきっかけとなった。
- ・ディスカッション形式でたくさんの交流とたくさんの意見が聞けて、自分もアジェアが出てきた。
- ・2030年を自分事として考えられた、良い機会だった。
- ・色々な方の意見や考え、新しい気づきがあった。
- ・色々な人の考えを聞いた。自分の考えを発信することも大事だなと思った。
- ・みんなの課題感を聞けて良かった。
- ・他のいろいろな話を聞いた。価値観の違いが分かった。
- ・積極的な情報交換ができ、とても有益だった。
- ・幅広い層（年齢）の意見を生で聴く時間が長く取れたから。
- ・参加者の意見がどれも個性的だった。
- ・普段関わらない方々と自分の目指す未来について語り合えたことは大変刺激と勇気を貰った。
- ・自分が関心がなかった部分の話を聞いたから。
- ・事前ワークやワークで自分のことを考えることができた（普段は面倒くさくて考えない）。他の方の考えを聴くことができて、自分には思いつかない事なので、とても勉強になった。様々な切り口で実践していけるのだなああとワクワクした。
- ・参加型でお互いコミュニケーションをとりながら取り組めたこと。
- ・自分の意見を持って、他の人に発言できたから。
- ・宣言があったため、すてきな熱い人と出会えたため。
- ・色々な人たちとつながることができたこと。
- ・いつも自分一人の力では何もできないんじゃないかと思っていたけど、知ること、このような場に参加できて、小さな力でも集まれば大きな力になると信じたいと思える。
- ・色々な世代の人と関わって自分が考えてもいなかった意見を多く聞けて、やはり大人はすごいと思った。
- ・みんな根本的には同じ思いを持たれているということが良く分かった。
- ・もっと学びたかった！！
- ・非常に分かりやすく、また考えやすいテーマだった！
- ・ワールドカフェがあったのは良かった。
- ・参加した人々との想いのシェアなど、交流する、意見する時間があって良かった。
- ・自分の考えを積極的に発信できる場、相手の意見を聞くという場はすごく貴重だと思った。声に出すということは実現する一歩の行動だと思った。
- ・滋賀、社会、地球のことを考えている方々と沢山出会い、自分のモチベーションが上がった。
- ・滋賀県民の多様性の一角を知れた。皆さん具体的なプランをお持ちで大きな刺激を受けた。
- ・来る前は緊張して気が重かったが、参加してみるとすごく楽しかった。
- ・みんなに出番があったので
- ・内容は良かったものの、タイムスケジュールがタイトなので、濃い話し合いはできなかったと思うから。
- ・時間が少し短く感じた。一人一人の話す時間がもう少し欲しい。
- ・時間が少ないなあと思う。考えることが多いので仕方ないなあと思うが…残念だなあという感じ。
- ・きっかけにはなるが、持続できるほど大きなきっかけになるかどうかは個人差があると思った。
- ・提供された資料、中学生の作文。
- ・あと+1にするには、参加者みんなであつなまって動くこと！！
- ・情報が多かった。

問5 滋賀県の基本構想に対して、その内容や方向性を理解することができましたか？（同上）

回答項目	回答人数	割合(%)
5点	32	26.0
4点	48	39.0
3点	34	27.6
2点	7	5.7
1点	0	0
無回答	2	1.6
合計	123	100.0

無回答を除く平均: 3.87点



(回答の理由) 抜粋

- ・比較的やさしい言葉での表現、専門用語少ない資料で分かりやすい。
- ・説明や冊子が見やすく分かりやすかった。
- ・短時間ながら要点は理解できた。
- ・4つの柱と滋賀の特徴が良く分かった。
- ・SDGsに前向きなことが分かった！
- ・それぞれ読み解いて自分にできることを探そうと思った。
- ・高齢化・健康寿命のこと数字でみると、分かりやすく、しっかり頭に入れたいと思う。
- ・滋賀のストロングポイントを発見できた。(再認識できた。)
- ・何も知らないところから入ってきて、今の滋賀県の状態を知れたから。
- ・最初の話に加えて、色々な方の見方を踏まえた話が聞けたので良かった。
- ・滋賀県の片付けていかななくてはいけないことの多さにびっくりした。
- ・内容が多く全部は理解できなかった。
- ・少し私には難しかった。もう一度復習したい。
- ・理解できたところと、難しかったところがあった。
- ・広く浅く総論的であった
- ・具体的に行うこと、現状の社会との繋がりがあまり見えなかった。
- ・「文化」も項目に入れて欲しい。
- ・内容が大きいので具体的にはどうしていけば？など、少し不安が残った。
- ・まだ冊子の中身を見ていないのでなんとも言えない。疑問に対する問い合わせ先があると嬉しい。
- ・基本構想をバックキャストにして欲しい。最上位計画でなく、緊急計画の位置付けにして欲しい。
- ・飛ばされていた「生かすべき滋賀の特徴」の説明が欲しかった。
- ・前は、構想の話を知りたかったが、話し合いをして内容をより理解することが出来た。
- ・時間の制約もあるが、早すぎて入って来なかった。ただ、後の時間を取るためだったと思えば納得した。
- ・もう少し、くわしく聞きたい。
- ・難しい文章より実践が大切。
- ・もっと話し合いが必要。

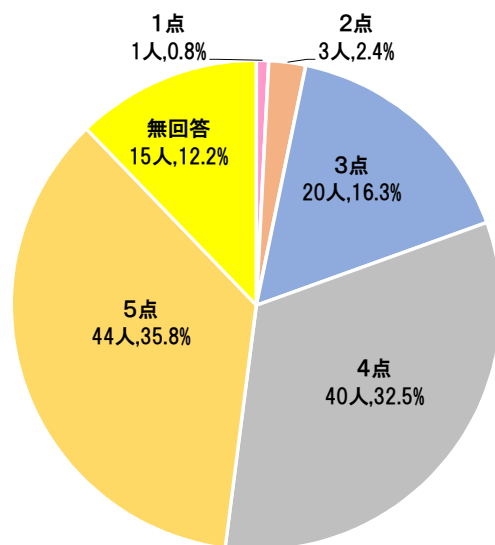
- ・県が祓？固い！もっと楽しく感動できる仕掛けできないか？
- ・メディアをもっと多用した県民参加イベントを！！
- ・目標は分かりやすかったが、みんな（滋賀県民全員）に伝わるわけではないと思ったから。
- ・資料に内容が記載しているので、理解はできたが、想いが全く伝わってこなかった。細かく説明するよりも、熱く短く語って欲しかった。

問6 この会議に参加したことで、ご自身の考え方やこれからの行動に変化がありましたか？

(同上)

回答項目	回答人数	割合(%)
5点	44	35.8
4点	40	32.5
3点	20	16.3
2点	3	2.4
1点	1	0.8
無回答	15	12.2
合計	123	100.0

無回答を除く平均:4.14点



(回答の理由) 抜粋

- ・前よりも更に挑戦していく姿勢を高めていこうと思った。
- ・行動しようとしていたことにもっと深い意味がついたように思う。
- ・考えていたことを違った方向から見れて深く広くなった気がする。自分の企画に自信がついた。
- ・自分の行動するきっかけを創出するきっかけとなって、満喫できたから。
- ・少しの意識で自分が変わることができるという確信が持てた。これから変化していきたい。
- ・明日から行動することが明確に分かったのですぐに実践したい。
- ・生の声を聞くことで、当事者意識がより強くなったから。
- ・自分ごととして考えられるような気がした。
- ・宣言したので、あとはやりきるのみ！！
- ・宣言したので意欲が増した。
- ・自分の行動、滋賀県について考える時間がなかったが、その時間をいただけたから。
- ・思っていながら行動していないことを反省できた。
- ・もっとSDGsの意識が高まった。
- ・自分が考えていた抽象的なものが色々な人と話して明確化された。
- ・はじめは全然違うことをうっすら考えていたが、話をするうちに色々な考えが増えてきた。
- ・ゴミを出さないようにとずっと考えていたのが、ゴミは新しい価値をつければ良いのではという考えに変わった。
- ・他方面の課題とつながる部分があった。
- ・知らない人たちと話し合っって色々な意見、情報を知れたから。
- ・色々な方々とコミュニケーションすることで、色々な価値観を知れました。

- ・同じ想いや違う想いでも、目指すところは同じだと感じ、自分ももっと頑張れると思った。
- ・自分の価値観だけではダメだと気付けた。
- ・自分にやれることをコツコツやりたい。
- ・滋賀県として色々考えているのだなあと知れて良かった。自分出来る小さな事からやってみようと思う。
- ・連携というのがキーワードになるのかなあと気付いた。
- ・「人のつながり」が大事だと感じている人が多く、自分も納得したのでコミュニティを広げようと思った。
- ・人と話すこと、コミュニティの大切さが分かった。
- ・行政、大学、学生、住民、自治会、団体などの連携を深めたい。
- ・学生さんも一緒にグループディスカッションは貴重。
- ・若い世代の考えに関心が持て参考になった。
- ・滋賀の課題が分かり、2030年のために動きたい。
- ・滋賀のことを学べ、これからは生きる場になった。
- ・滋賀県をもっと好きになりたいと思ったから。
- ・変化というよりも、今も行なっている行動、思いを大切に継続していければと思う。
- ・もともと考えていたことだったので変化はない。
- ・滋賀で働いてくれる若者を増やすのは良いが、その後、住み続けられる環境が大事だと気付き、少し不安になった。
- ・自己分析的なプログラムだったが、自分には問いが響かなかった。

問6 その他、ご感想や改善点など自由に書いてください。

(回答) 抜粋

- ・滋賀のことを知れるいい機会になった。楽しかった。
- ・SDGsを様々な視点で考える人たちに会えて楽しかった。
- ・チームワークとパートナーシップを体験できた。
- ・自分の仕事のヒントがあったりして楽しい時間だった。
- ・とても楽しかった。普段出会わない方と会って話せることは楽しい。
- ・これからも頑張れそうだ。
- ・面白い活動をされている方がたくさん参加されていたので、懇親会ができれば楽しいなと思った。
- ・せっかく集まったので1回限りのイベント(花火)ではなく、行政と一緒に実施するところまでやりたい。
- ・行政さんのアドバイス、協働をお願いしたい。
- ・最後の方に行動ベースで何が出来るかの話を人とする時間が欲しい!
- ・なかなか意見を出す機会がない障害者や高齢者、引きこもりの若者などの意見を聞いていく機会を作ってもらいたい。SDGsの取組から、まず一步を!
- ・県民に広がるよう繰り返して欲しい。
- ・機会があればワールドカフェをもっとやれるSDGsの場があってもいいと思う。
- ・またこのようなイベントを聞いて、参加したいと思った(できれば土日)。
- ・平日開催と休日開催が用意されており、参加しやすいと感じた。
- ・学べて楽しかった。Webでも参加できるようになると良いなと思った。